

PORTGUARD SF

ポルトガード SF (シランフッ素系防汚コーティング材)

製品資料

CENTRAL CONCRETE

株式会社セントラルコンクリート

CONTENTS

- 1. 製品取扱い時の注意事項 1
- 2. 標準施工仕様
 - 2-1. 概要 2
 - 2-2. 施工要領 3

本製品資料は、ポルトガードS Fの取扱注意事項、施工方法について説明したものです。
施工およびご使用前に必ずお読みいただき、適切な取扱方法で、安全に作業を行なうようにお願いします。

1. 製品取扱い時の注意事項

○ 危険有害性の要約

吸引したり皮膚にまたは眼に触れたるすると、中毒や刺激の恐れがありますので、材料ご使用前に必ずSDSをお読みいただき、記載された注意事項を厳守し、適切な取扱い方法で、安全に作業を行なう

○ 保護具の使用

- ・ 材料の取扱い時、施工時には必ず保護具を着用して作業を行なってください。

○ 安全取扱い注意事項

ミスト/エアロゾルを吸収しないこと。

○ 材料の保管

- ・ 直射日光・雨・雪の当たらないところに保管してください。
- ・ 低温で、換気の良い場所で容器の栓をしっかりと閉めて保管してください。
- ・ 子供の手の届かないところに保管してください。

○ 応急処置

・ 吸入した場合

エアロゾルあるいはミストの吸入後：被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。
症状が続く場合、医師の診察を受けること。

・ 皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で洗い流す。皮膚刺激が続く場合、医師の診察を受けること。

・ 眼に入った場合

直ちにまぶたを開いた状態で、多量の水か、必要な場合は、洗浄液を用いて5分以上、完全に洗い流すこと。

不快感が続く場合：眼科医の診察を受けること。

・ 飲み込んだ場合

水で口をすすぐこと。直ちに医師の診察を受けること。

○ 火災時の処置

・ 消火剤

水噴霧, 二酸化炭素 (CO₂) , 粉末消火剤

・ 特有の危険有害性

化学火災時の標準手順

・ 特有の消火方法

消火水を排水設備、土壌、水系に流入させないこと。

十分な消火用水供給施設を確保すること。

火災焼残物及び汚染された消火水は国及び地方自治体の条例に従って処理すること。

・ 消火を行う者の保護

火災の場合、自給式呼吸器を着用すること。

○ SDS（安全データシート）を熟読のうえ、安全に作業を行なってください。

2. 標準施工仕様

2-1. 概要

○ 概要

- ・ ポルトガードS F（シランフッ素系防汚コーティング材）を塗布することにより、コンクリート構造物の耐久性の向上と同時に防汚、防藻効果が期待できる材料です。

○ 製品概要

- ・ 製品名 ポルトガードS F
- ・ 荷姿 10 kg / 缶
- ・ 種類 シランフッ素系防汚コーティング材
- ・ 主成分 水性シランフッ素

○ 目的

- ・ コンクリート構造物の高品質化
- ・ コンクリート構造物の長寿命化
- ・ コンクリート構造物の劣化進行抑制、表層保護、耐久性の向上、予防保全
- ・ コンクリート製品および多孔質無機材表面の長期間防汚（汚れ・カビ・藻・エフロ）
- ・ コンクリート製品および多孔質無機材の表面劣化防止

○ 効果

- ・ コンクリート表面に塗布することにより超撥水効果により外部からの水分の侵入を防ぎます。
- ・ 塗布後の表情変化が少なく、素材の質感が長期にわたり保持されます。
- ・ カビや藻等の発生を抑制します。
- ・ 雨筋汚れの発生を防ぎます。
- ・ 超撥水効果により水分を弾きます。
- ・ 超撥水効果により汚れの付着を抑制し、付着した場合でも除去が容易です。



2-2. 施工要領

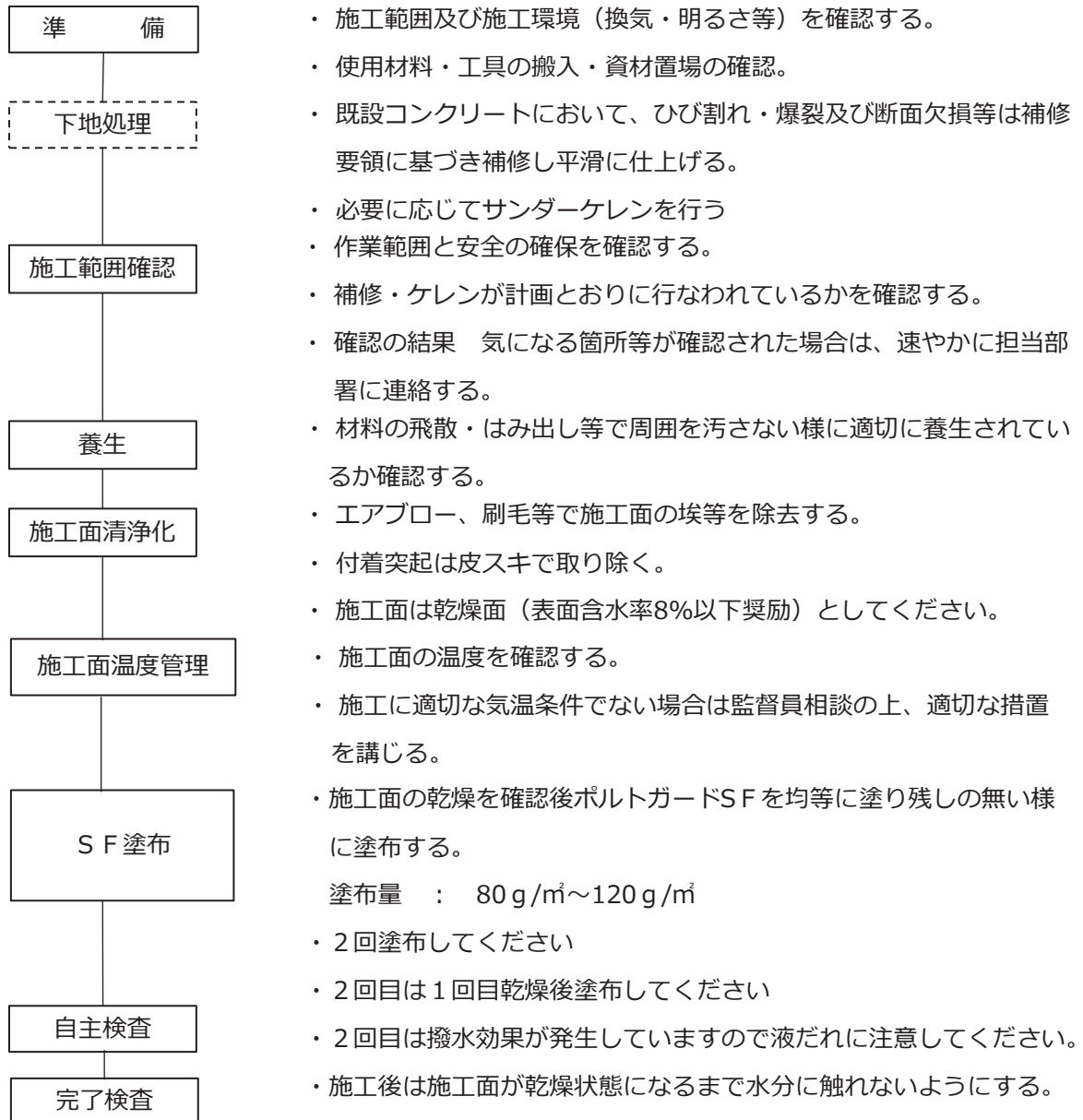
○ 使用材料

- ・ ポルトガードSF（シランフッ素系防汚コーティング材） 10kg / 缶

○ 工具等

- ・ ローラー、刷毛、皮スキ、サンドペーパー、フロア、ウエス、養生材等

○ 施工フロー



○ 施工上の注意事項

- ・ ポルトガードSFはシランフッ素系の超撥水コーティング材です。施工面以外の箇所に飛散しないように確実に養生してください。